

FEGFukuda Economic Gardening
地域経済を支える「がんばる中小企業」
振興基本条例運動施策

経営力アップ道場2018

信三郎帆布 KYOTO
信三郎帆布 KYOTO
一澤帆布製 京都市東山知恩院前上ル

「経営力とオンラインワンのものづくり」

藤枝商工会議所×静岡産業大学総合研究所連携事業

京都老舗かばん店 (株)一澤信三郎帆布に学ぶ

一澤信三郎帆布は、京都・東山にある老舗かばん店です。職人の丁寧な手仕事を守りながら、100年以上の伝統に加え、新しいデザインやユニークなアイデアで人々に愛され続けています。日本のみならず海外のお客様にも愛されるその商品づくりと、経営力の秘訣について、静岡産業大学の熊王先生が一澤信三郎社長本人に鋭く切り込みます。

開催日時 平成30年 **11月30日(金)** 15:30~17:00

会場 静岡産業大学藤枝駅前キャンパス BiViキャン (BiVi藤枝1階) 静岡県藤枝市前島 1丁目7-10

参加費 会員・創業希望者・学生: **無料**
非会員: 6,000円

講師 株式会社一澤信三郎帆布 代表取締役社長 **一澤信三郎氏**
静岡産業大学経営学部 准教授 博士(工学) **熊王康宏氏**

定員 **50名**



【株一澤信三郎帆布 紹介】
明治38年(1905年)京都に初代一澤喜兵衛が「一澤帆布」を創業し、当時高価なミンシを手に入れて、シャツや道具入れを縫い始める。二代目一澤常次郎は、帆布を使って職人用のかばんを作り始め、これが今のトートバックの原型となる。三代目一澤信夫は、帆布製の登山用大型ザックにより、昭和20年以降「一澤帆布」を登山用品のトップブランドの位置を確立させる。四代目一澤信三郎は、平成21年(2009年)「一澤信三郎帆布」を立ち上げ、老若男女さまざまな人が使える帆布かばんを製造直売する店として日本のみならず海外にも認知され、こだわりのある上質な帆布素材を使ったかばんを作り続けている。



【熊王康宏氏プロフィール】
金沢工業大学大学院工学研究科経営工学専攻修士課程修了、博士(工学)。専門分野は経営工学、心理評価、マーケティング。1996年3月に米久株式会社入社。品質管理室、CS推進室、CSR室、直売事業部にてHACCP推進担当や共同研究員などを務める。共同研究員としては金沢工業大学、感動デザイン工学研究所(現在)に従事。2012年4月より静岡産業大学講師を兼任した後、2016年4月より、静岡産業大学経営学部准教授。

一澤信三郎帆布 検索

「経営力アップ道場2018」受講申込書
F A X 054-643-2000

受講者名	住所			
	業種			
	Eメール			
事業所名	電話	F A X		

お問合せ先/藤枝商工会議所 経営支援課 電話: 054-641-2000

ご記入頂いた情報は商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。